

# Tebra 認証キーの登録方法

この製品は、複数（※<sup>1</sup>最大16個）のID媒体（Tebra認証キー）を登録できます。  
ご使用前にTebra認証キーの再登録をおすすめします。  
新たにTebra認証キーを追加購入した場合は、登録が必要です。

※ 1：ただし、ハシズブリーキーおよび非接触キーは、各最大8個までです。

- 紛失したTebra認証キーを使えなくなる場合、Tebra認証キーの再登録が必要です。

再登録には、ID情報を全て抹消する必要があります。（15ページ）

- 使いになりたいTebra認証キーをすべて登録し直すことで、登録作業を行ったTebra認証キーだけがお使いになれます。

（今までお使いのTebra認証キーでも、再登録を行わなかった場合、すべて使えなくなります）



△ 注意

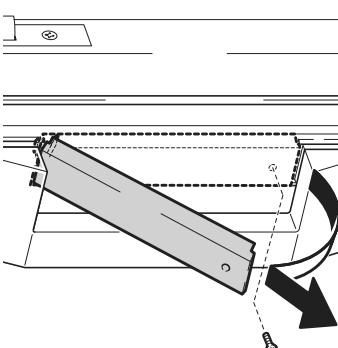
- 新規に登録したいTebra認証キーをお手元にご用意ください。

## Tebra認証キーのID情報の登録

### 1 新規に登録したいTebra認証キーをお手元にご用意ください。

### 2 室内側から制御部カバーを取りはずします。

カバーを上にスライドさせ、手前にずらします。



### 3 ロックをサムターンで解錠し、ドアを開けます。

※：ロックを解錠していない状態では、登録作業は行えません。



### 4 制御部の登録ボタンを2秒以上押し続け、ID登録にします。

- 先の細い棒状のもので押してください。  
● ID登録・抹消モード中はナムターンを回したり、ドアを開めないでください。  
● ID登録・抹消モード中はリーダ部のランプが赤色点滅します。

動作状況	ランプ	ブザー
ID登録・抹消モード開始	緑色点灯（0.3秒）	ピュッ
ID登録・抹消モード中	赤色点滅	—

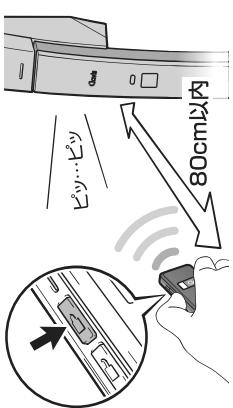
### 5 Tebra認証キーの登録をします。

#### ハシズブリーキー（登録可能IDキー数：最大8個）

Tebra cell A、Tebra plug Aの場合には、最初にハシズブリーキーに内蔵されたICチップを、非接触キーと同様の方法（下記参照）で登録・動作確認を行ってください。

リーダ部の登録検知範囲内（約80cm以内）で、登録するハシズブリーキーの施錠ボタンを2秒以上、押し続けます。

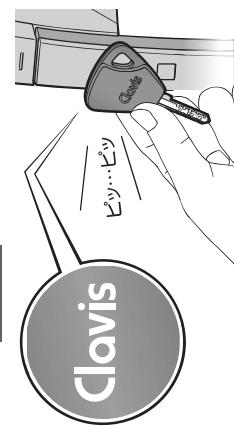
- “ピュ…ピュ”とブザーが鳴るまでハシズブリーキーを登録検知範囲外に出さないでください。
- 施錠ボタンを押したハシズブリーキーのみ登録されます。（ブザーが鳴る前にハシズブリーキーを登録検知範囲外に持ち出すると、認証されません）



#### 非接触キー（登録可能IDキー数：最大8個）

リーダ部の「Clavis」マークに、登録する非接触キーを2秒以上、かざし続けます。  
※：キーの認証センサー範囲をご確認ください。（10ページ）

- “ピュ…ピュ”とブザーが鳴るまで非接触キーを「Clavis」マークから約1cm以上、離さないでください。
- かざした非接触キーのみ登録されます。（ブザーが鳴る前に非接触キーを「Clavis」マークから離すと、認証されません）



※：登録件数によってブザーの鳴り方が異なります。次ページの表をご参照ください。

### 6 すべてのTebra認証キーに対して5の操作を行います。



- ロックを解錠かつドアを開けた状態で、すべてのハシズブリーキーおよび非接触キーの登録を完了させてください。